

平成30年度組織目標(課室目標)

所属名 防災危機管理局

No.	目標項目	達成時期・目標値・状態
1	実効性ある防災対策の充実・強化と地域防災力の向上	①大規模地震に対応した実効性のある受援計画を策定する。 ・滋賀県受援計画の策定 ・市町間のカウンターパート方式による相互応援の仕組みの構築 ②市町と連携して県内の防災士を新たに50人以上養成する。
2	消防団を中核とした地域防災力の充実強化	①消防団応援の店事業をより一層推進し、地域をあげて消防団を応援する機運を盛り上げるとともに、消防団活動に対する理解の促進を図る。(登録数400事業所) ②若者、女性、事業者および県職員に対し、様々な機会や媒体を利用して消防団活動についての理解の促進を図る。
3	原子力災害への実効性ある多重防護体制の構築とリスクコミュニケーションの推進	①平成30年度においても実践的な訓練に取り組み、その結果の評価に基づき得られた課題を地域防災計画等に適切に反映。 ②国および関係府県等との連携を強化し、広域的な課題への対応力を強化。 ③原子力事業者との連携強化。 ④原子力災害等に対する県民理解の推進(研修会等参加者数650人以上)。